

令和4年度 小・中学校教育課程編成の手引



北海道教育庁学校教育局義務教育課

社会の急激な変化に加え、今般の新型コロナウイルス感染症の影響により、予測困難な状況が続く中、児童生徒一人一人が、持続可能な社会の創り手となることができるよう、その資質・能力を育成することが求められています。

各学校においては、本手引に示された内容や取組について共通理解を図り、学習指導要領の趣旨の実現に向け、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図っていただくようお願いします。

～総則編～

- 1 「令和の日本型学校教育」の姿
- 2 学校教育の情報化
- 3 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実
- 4 カリキュラム・マネジメントの充実



～各教科等編～

各教科等における1人1台端末を効果的に活用した授業改善のポイントや具体的な活用例を示しています

○ 小学校

- ・国語
- ・社会
- ・算数
- ・理科
- ・生活
- ・図画工作
- ・音楽
- ・体育
- ・家庭
- ・外国語活動
- ・外国語
- ・特別の教科 道徳
- ・総合的な学習の時間
- ・特別活動



○ 中学校

- ・国語
- ・社会
- ・数学
- ・理科
- ・美術
- ・音楽
- ・保健体育
- ・技術・家庭（技術分野）
- ・技術・家庭（家庭分野）
- ・外国語
- ・特別の教科 道徳
- ・総合的な学習の時間
- ・特別活動



～Topics編～

- G I G A S t u D X
- コロナ禍における学びの保障～オンライン学習～
- 幼児教育
- E S D（持続可能な開発のための教育）
- 人権教育
- 特別支援教育
- デジタル教科書

